

C115 仏教聖典学概論A	
英名科目名	An Introduction to Buddhist Scriptures A
大学名	龍谷大学
連絡先	教学部 TEL：075-645-7891 FAX：075-643-5021
担当教員	能仁 正顕
開講期間	2021年04月07日（水）～2021年07月21日（水） 2講時 11時00分～12時30分(毎週水曜日)
開講形態	前期・春学期 開講曜日・講時 水曜日 2講時
単位数	2 履修年次 2年次以上
会場	大宮学舎
授業定員	120
単位互換生定員	30 京カレッジ生定員 30
試験・評価方法	平常点30% 講義毎に書いてもらう質問やコメントによる評価 レポート70% 複数回の課題レポートによる総合評価 単位取得のためには3分の2以上の出席が必要となります。遅刻は出席とみなさない。
超過時の選考方法	書類選考
受講料	30,000円（単位互換履修生は不要）
別途負担費用	
その他特記事項	【会場】 龍谷大学大宮学舎 第1回目の教室については別途「お知らせ」欄に記載します。
パッケージ科目	
低回生受講推奨科目	
講義概要・到達目標	
<p>目的・ねらい 仏説、すなわち仏陀の説いた言葉は、歴史上の釈迦牟尼仏一人が説いた言葉ではないことは現代において疑う余地はない。仏教聖典が歴史的にどのように形成されたのかを把握することにより、「仏教」は何を説き、何を教えようと意図しているのかという問題についての理解を深める。</p> <p>講義概要 仏陀の成道および説法にはじまる仏教は、八万四千の法門と云われるように、内容、表現形式、言語など、時代とともに地域に根ざした文化的特性の影響を受けて、多種多様に発展した。そのような仏教聖典の成立史を概観するとともに、パーリ語および漢訳で伝えられる経・律・論の三蔵を中心に、具体的に仏陀が説いた教えを取り上げて概説する。</p> <p>講義方法 教室での対面授業を基本とするが、状況によってオンライン授業とすることがある。適宜、資料を配布し、仏典の文体や内容に触れながら授業を進める。 授業時間外における予・復習等 問題意識をもって受講してください。</p>	
講義スケジュール	
第01回 仏説とは何か？（キーワード：いろは歌とその出典） 第02-05回 仏教聖典形成の歴史（キーワード：仏陀の言葉、結集、三蔵） 第06-11回 経蔵（キーワード：阿含経・ニカーヤ、十二部経、縁起、随喜と廻向） 第12-13回 律蔵（キーワード：戒律） 第14回 論蔵（キーワード：アビダルマ） 第15回 まとめ	
教科書	随時、講義資料を配付します。
参考書	テキスト 水野弘元『経典はいかに伝わったか：成立と流伝の歴史』（佼成出版社）（ISBN：4333020816） テキスト 長尾雅人『世界の名著1：バラモン教典・原始仏典』（中央公論社）（ISBN：412400081

2)

テキスト 中村元 訳『ブッダのことば』（岩波文庫）（ISBN：400007007X）

テキスト 奈良康明、下田正弘編集『新アジア仏教史02インド：仏教の形成と展開』（佼成出版社）（ISBN：9784333024308）